

英語で 生命倫理を考え 討論

九州大学で 6日間 集中講義形式で ディベートを学ぶ

参加者募集 (無料!)

Call for Participation (Free!)

International Bioethics Debate

Workshop & Tournament 2009 at Kyushu University

2009年3月に九州大学(箱崎地区)において「安楽死法制化」の論題で英語ディベートの集中講義を行います。受講生は九大及び他大学の医歯薬系学生を中心に20名程度を募集します。他学部でも論題(安楽死法制化)に興味があれば受け付けます。また、公開大会のみの参加も受け付けます。

内容概略

- 3月9日～13日 ディベート講座開催 (九州大学言語文化研究院箱崎分室) at Kyushu University (Hakozaki)
March 9 (Mon) Workshop Day 1. Introduction. Basics in Debate
March 10-12 Workshop Day 2-4. Analysis, Research, Affirmative/Negative Cases, Writing Briefs/Speeches, Cross-Examination, Refutation & Rebuttal, Judging, etc.
March 13 (Fri) Workshop Day 5. Participants' practice rounds
- 3月14日 ディベート大会開催 (九州大学箱崎地区)
March 14 (Sat) Open Debate Tournament (Kyushu University - Hakozaki)
論題: 「安楽死を法制化すべきか」 (Resolved: That Euthanasia Should be Legalized.)
講師として Illinois State University の Dr. Joe Zampetti を招き、彼の指導する学生ディベートチーム (Alexander Berger & Robert Kosic) も来日し、Workshop と Tournament に協力してくれます。

参加申込方法

ワークショップ参加者と公開ディベート大会参加チームを募集します (参加費は無料)。1月末までに第1次受付を行い、人数・参加チームの調整を行います。下記井上まで (1) ワークショップ参加 (2) 公開大会参加、のいずれかもしくは両方の予定を連絡してください。正式の申し込み書は改めて送付いたします。

問い合わせ先

井上奈良彦教授 メール inouen@flc.kyushu-u.ac.jp
〒811-4142 福岡市中央区六本松 4-2-1 九州大学大学院言語文化研究院
電話 092-721-4667 FAX092-721-4511 (庶務係)
Professor Narahiko INOUE, Ph.D. Faculty of Languages & Cultures, Kyushu University
Ropponmatsu, Fukuoka 810-8560, JAPAN
Email: inouen@flc.kyushu-u.ac.jp
Phone: (+81)92-726-4667(direct) FAX: (+81)92-726-4511 Web: <http://www.rc.kyushu-u.ac.jp/~inouen/>

この企画は九州大学 P&P (教育研究プログラム・研究拠点プロジェクト)「生命倫理を主題とする内容重視の言語指導教材・プログラム開発」の一環として実施いたします。

形式は違いますが、昨年度の大会の様子はこちらから見るができます:

<http://www.rc.kyushu-u.ac.jp/~inouen/bioethics/>